

# 第2回 遠賀川流域治水協議会

## 遠賀川水系流域治水プロジェクトの とりまとめについて

令和3年3月1日

# 近年、毎年のように全国各地で自然災害が頻発

平成27  
〜  
29年

平成27年9月関東・東北豪雨



①鬼怒川の堤防決壊による浸水被害  
(茨城県常総市)

平成28年熊本地震



②土砂災害の状況  
(熊本県南阿蘇村)

平成28年8月台風10号



③小本川の氾濫による浸水被害  
(岩手県岩泉町)

平成29年7月九州北部豪雨



④桂川における浸水被害  
(福岡県朝倉市)

平成30年

7月豪雨



⑤小田川における浸水被害  
(岡山県倉敷市)

台風第21号



⑥神戸港六甲アイランドにおける浸水被害  
(兵庫県神戸市)

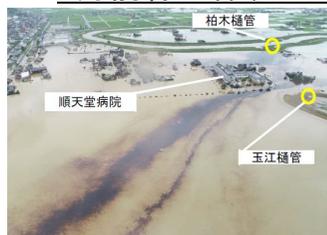
北海道胆振東部地震



⑦土砂災害の状況  
(北海道勇払郡厚真町)

令和元年

8月前線に伴う大雨



⑧六角川周辺における浸水被害状況  
(佐賀県大町町)

房総半島台風

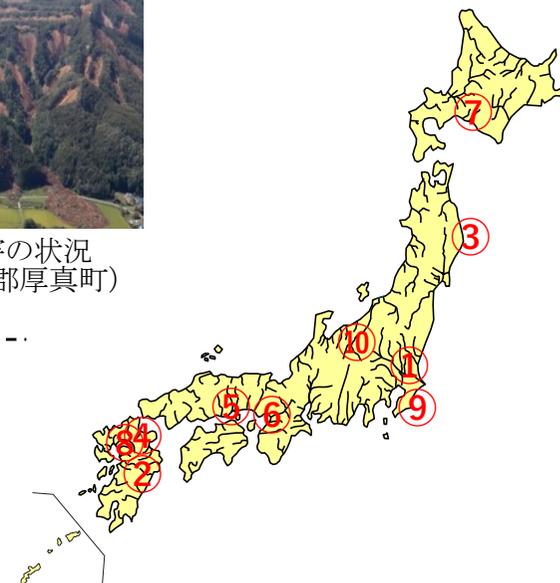


⑨電柱・倒木倒壊の状況  
(千葉県鴨川市)

東日本台風



⑩千曲川における浸水被害状況  
(長野県長野市)



# 今年度の出水概要(令和2年7月豪雨)

○広範囲にわたる大雨の結果、九州内20の一級水系のうち、  
10水系で氾濫危険水位を超過。

## 1. 河川出水状況(直轄河川)

### ○氾濫の発生(レベル5) <4水系>

- ・球磨川、遠賀川、筑後川、大分川

### ○氾濫危険水位超過(レベル4) <7水系>

- ・川内川、矢部川、本明川、大淀川、肝属川、山国川、菊池川

※現在水位は、避難判断水位以下まで降下

## 2. 一般被害

### ○球磨川水系

- ・決壊：2箇所、越水：3箇所、溢水：8箇所

### ○遠賀川水系

- ・溢水：1箇所

### ○筑後川水系

- ・溢水：1箇所

### ○大分川水系

- ・越水：1箇所

## 3. 氾濫発生情報

### ○球磨川氾濫発生情報

- ・発表時刻 令和2年7月4日5時55分

### ○彦山川氾濫発生情報

- ・発表時刻 令和2年7月6日15時50分

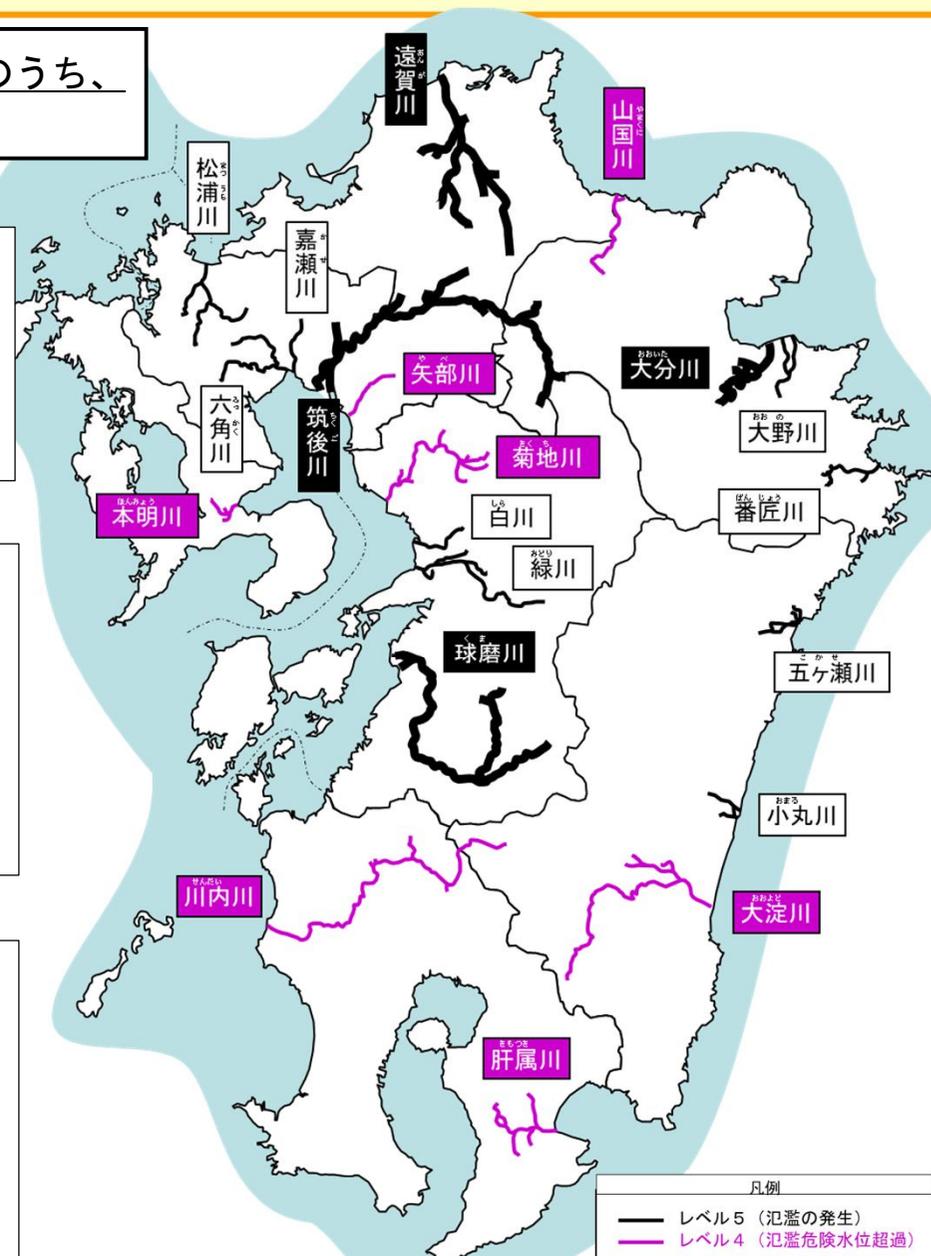
### ○筑後川上中流部氾濫発生情報

- ・発表時刻 令和2年7月7日8時35分

- ・発表時刻 令和2年7月8日1時00分

### ○大分川氾濫発生情報

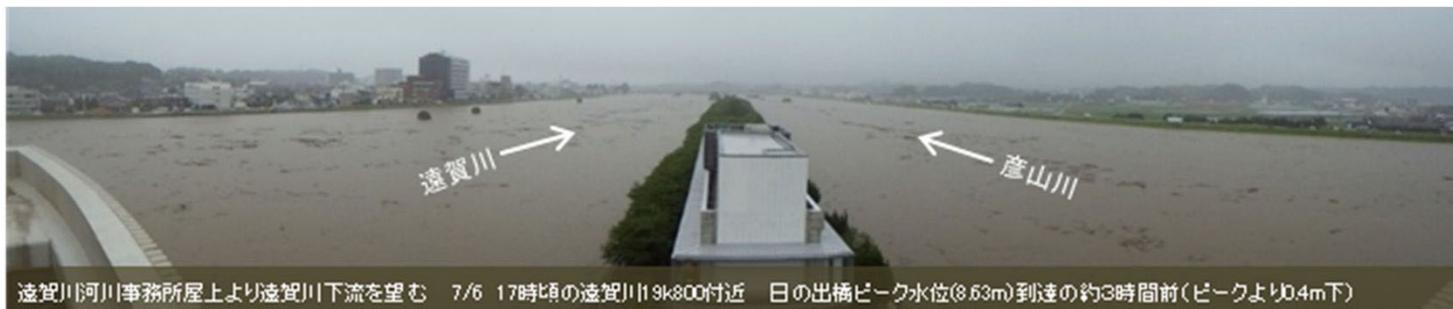
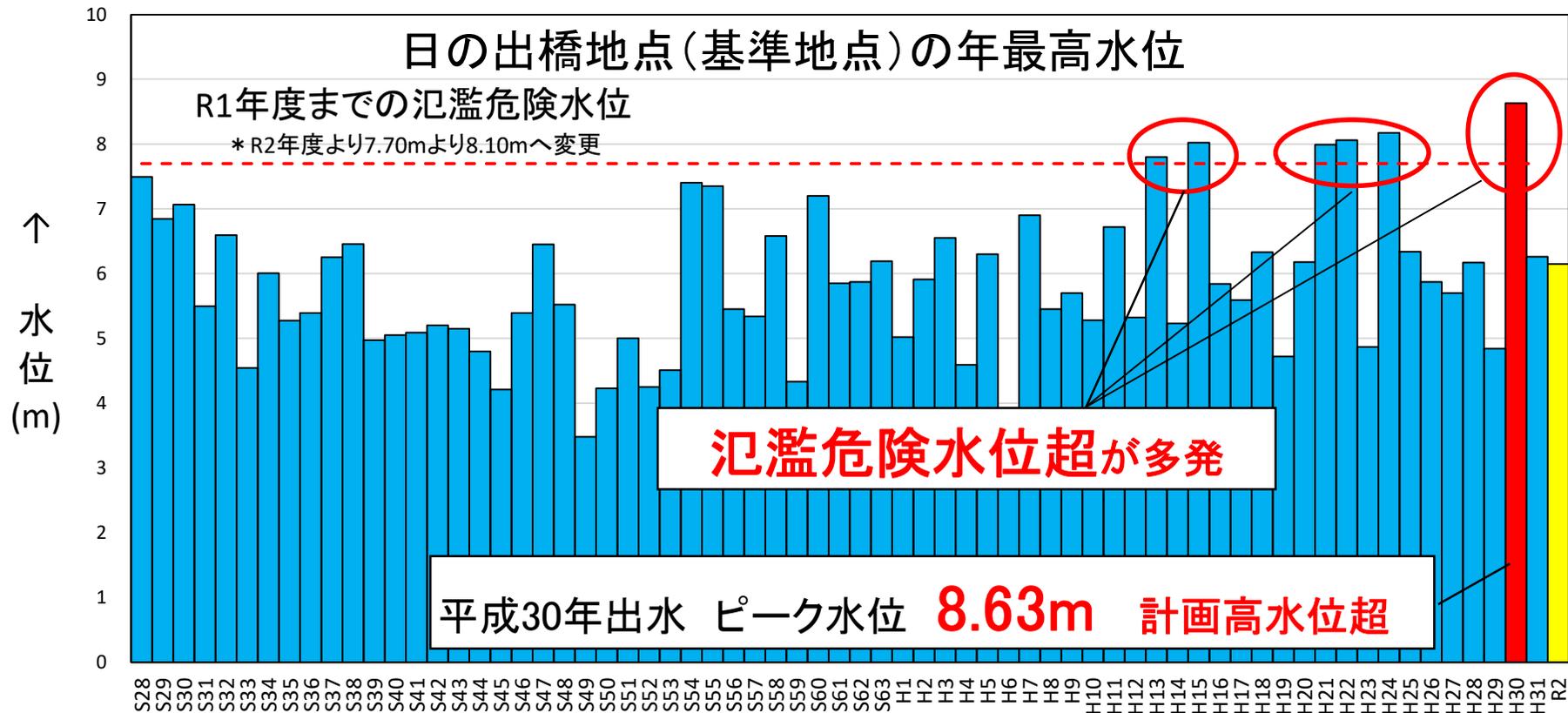
- ・発表時刻 令和2年7月8日0時40分



※本資料の数値は速報値及び暫定値であるため、  
今後の調査で変わる可能性があります。

# 観測開始以降の年最高水位の比較(基準地点日の出橋)

- 遠賀川日の出橋観測所では、近年立て続けに氾濫危険水位を超過する洪水が発生。
- 平成30年洪水では、流域内の多くの観測所で既往最高水位を更新。





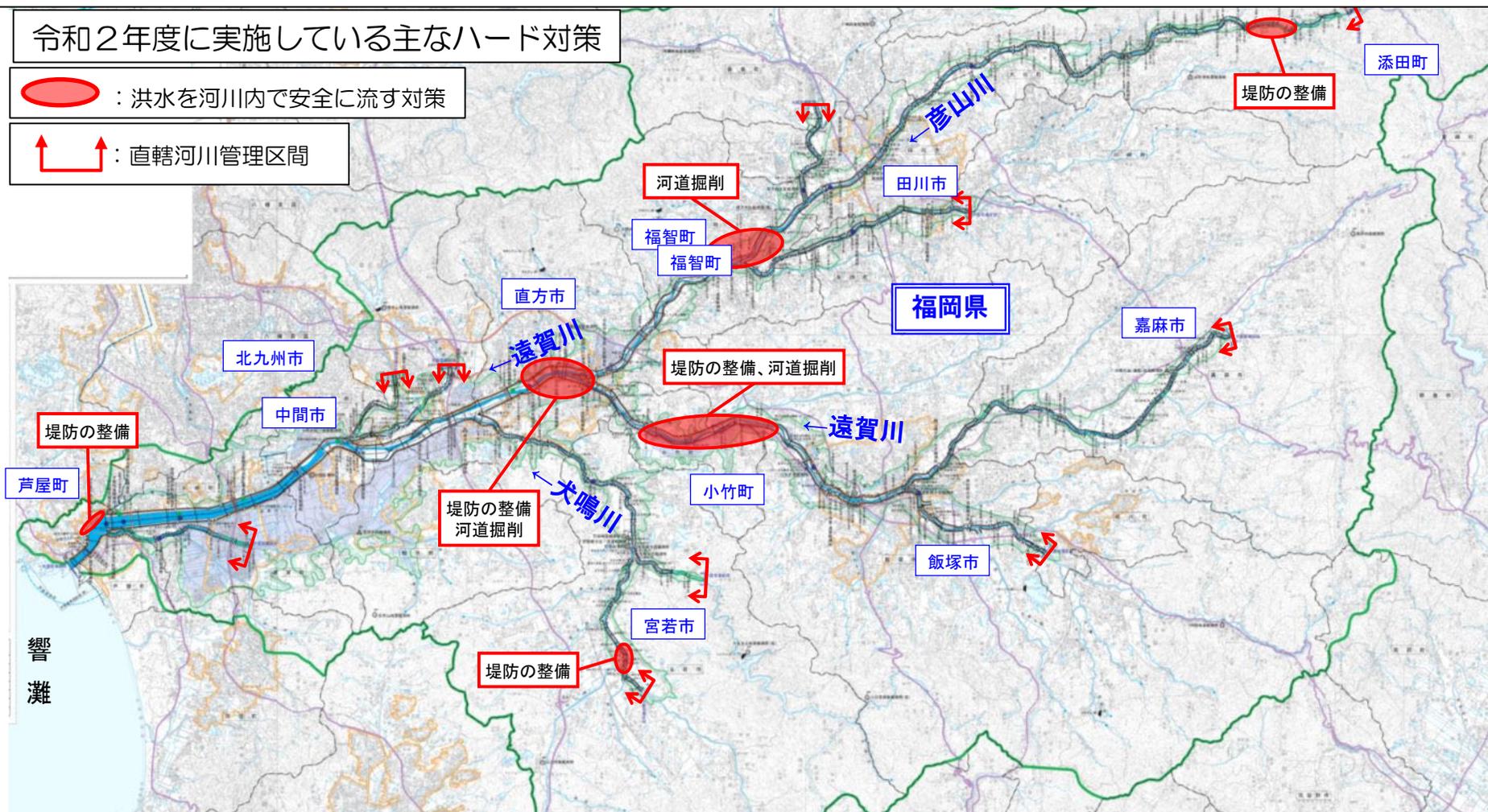
# ハード対策の進捗状況

- 近年出水（H21、H29など）を踏まえ、彦山川上流部及び犬鳴川の再度災害防止対策事業を実施。
- 近年頻発する豪雨災害を踏まえて策定した「水防災意識社会再構築ビジョン」の取組の一環として、堤防整備を実施。
- 平成30年出水では、遠賀川本川で既往最高水位を観測したことから、『重要インフラの緊急点検』結果をもとに『防災・減災、国土強靱化のための3カ年緊急対策』として、河道掘削等を集中的に実施。

令和2年度に実施している主なハード対策

○：洪水を河川内で安全に流す対策

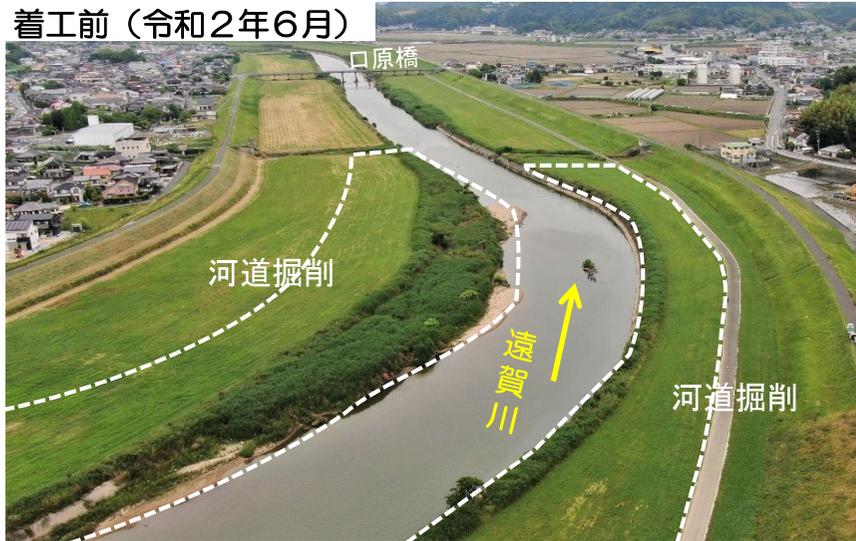
↻：直轄河川管理区間



# ハード対策の進捗状況

- 遠賀川26.6k~27.4k付近（小竹町）

下流を望む



- 河道掘削、樹木伐採

上流を望む

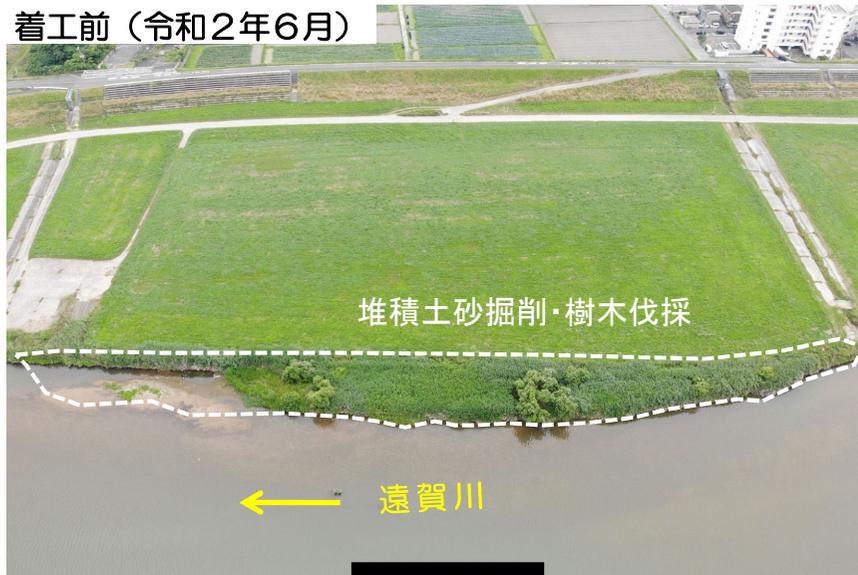


# ハード対策の進捗状況

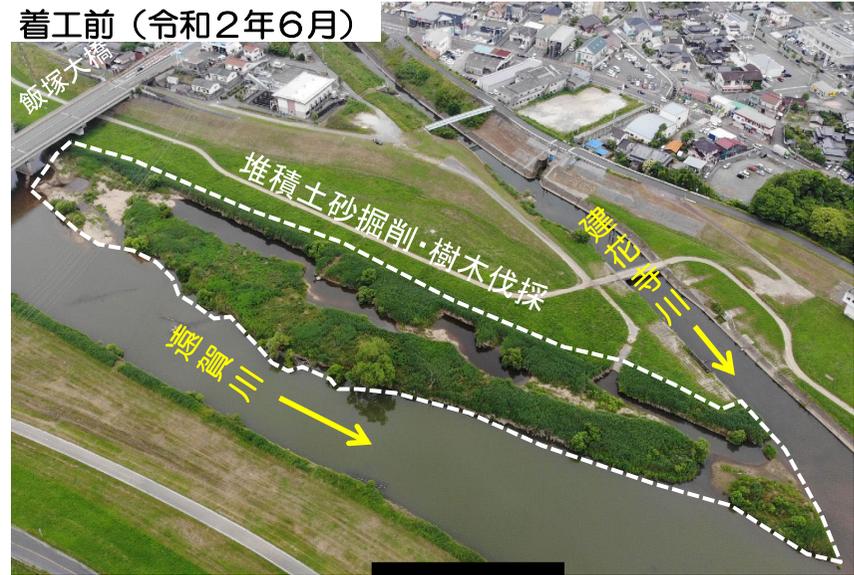
• 遠賀川31.0k~31.8k付近（飯塚市）

• 河道掘削、樹木伐採

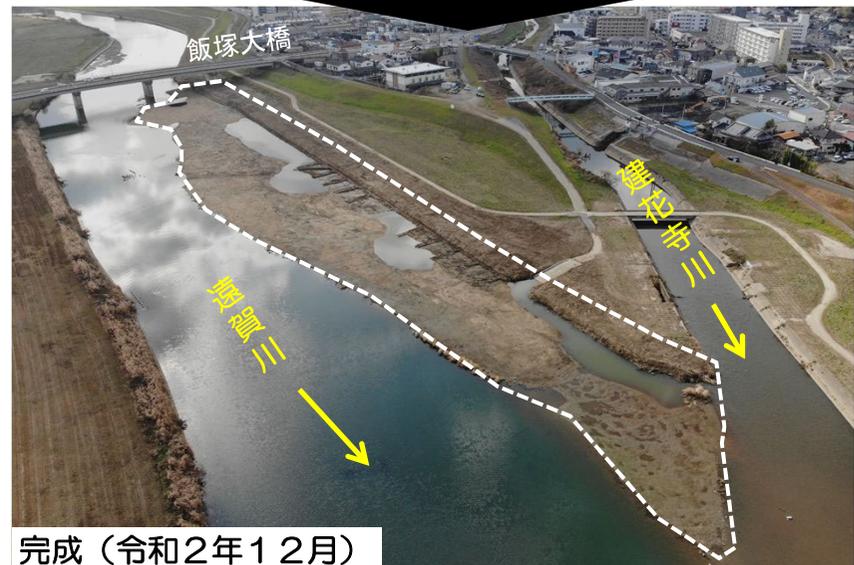
着工前（令和2年6月）



着工前（令和2年6月）



完成（令和2年10月）



完成（令和2年12月）

# ハード対策の進捗状況

- 遠賀川29.2k~30.2k付近（飯塚市）

下流を望む

着工前（令和2年6月）



完成（令和2年9月）

- 河道掘削、樹木伐採

上流を望む

着工前（令和2年7月）



完成（令和2年12月）

# ハード対策の進捗状況

- 彦山川8.4k付近（福智町）
- 樹木伐採

着工前（令和2年8月）



完成（令和2年9月）



- 彦山川8.6k付近（福智町）
- 河道掘削

着工前（令和2年10月）



完成（令和3年1月）



## ハード対策の進捗状況

- 彦山川17.8k付近（大任町）
- 堤防補強

着工前（令和元年11月）



完成（令和2年5月）



- 彦山川18.4k付近（大任町）
- 河道掘削、樹木伐採

着工前（令和2年6月）

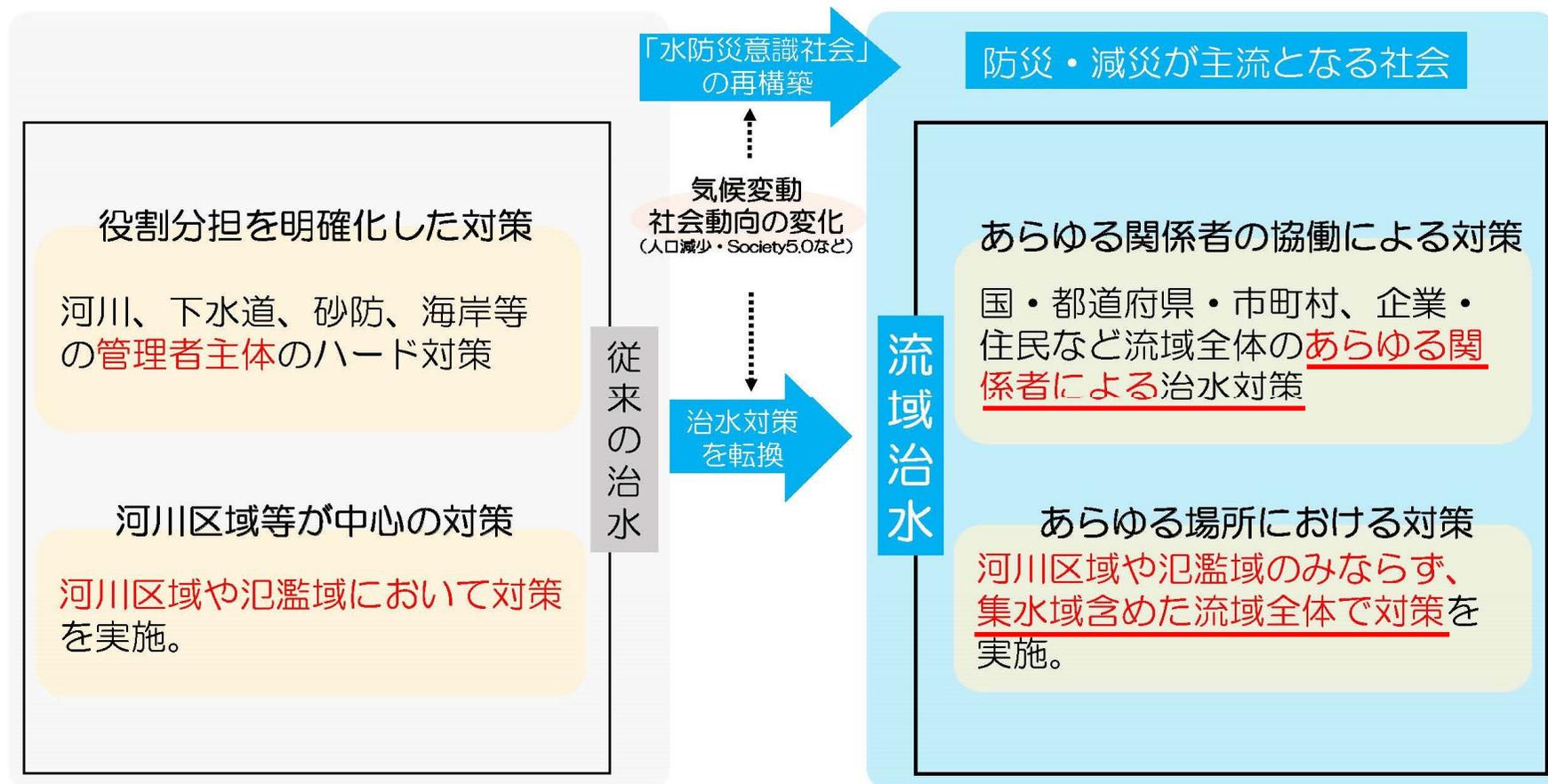


完成（令和3年1月）



## 「流域治水」への転換

- 近年の水災害による甚大な被害を受け、施設能力を超過する洪水が発生するものへと意識を改革し、氾濫に備える、「水防災意識社会」の再構築を進めてきた。
- 今後、この取組をさらに一歩進め、気候変動の影響や社会状況の変化などを踏まえ、あらゆる関係者が協働して流域全体で対応する「流域治水」へ転換。



# 「流域治水」の施策のイメージ

- 気候変動の影響や社会状況の変化などを踏まえ、河川の流域のあらゆる関係者が協働して流域全体で行う治水対策、「流域治水」へ転換。
- 治水計画を「気候変動による降雨量の増加などを考慮したもの」に見直し、集水域と河川区域のみならず、氾濫域も含めて一つの流域として捉え、地域の特性に応じ、①氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策、②被害対象を減少させるための対策、③被害の軽減・早期復旧・復興のための対策をハード・ソフト一体で多層的に進める。

① 氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策  
～ハザードへの対応～

② 被害対象を減少させるための対策  
～暴露への対応～

③ 被害の軽減・早期復旧・復興のための対策  
～脆弱性への対応～

(しみこませる) ※

雨水浸透施設(浸透ます等)の整備  
⇒ 都道府県・市町村、企業、住民

ダム、遊水地等の整備・活用  
⇒ 国・都道府県・市町村、利水者

(安全に流す)

河床掘削、引堤、放水路、砂防堰堤、遊砂地、  
雨水排水施設等の整備  
⇒ 国・都道府県・市町村

(氾濫水を減らす)

堤防強化等  
⇒ 国・都道府県

※グリーンインフラ関係施策と併せて推進

(被害範囲を減らす)

土地利用規制、高台まちづくり  
⇒ 国・都道府県・市町村、企業、住民

二線堤等の整備  
⇒ 市町村

(移転する)

リスクが高いエリアからの移転促進  
⇒ 市町村、企業、住民

(避難態勢を強化する)

ICTを活用した河川情報の充実  
浸水想定等の空白地帯の解消  
⇒ 国・都道府県・市町村・企業

(被害を軽減する)

建築規制・建築構造の工夫  
⇒ 市町村、企業、住民

(氾濫水を早く排除する)

排水門の整備、排水ポンプの設置  
⇒ 市町村等

(早期復旧・復興に備える)

BCPの策定、水災害保険の活用  
⇒ 市町村、企業、住民

(支援体制を充実する)

TEC-FORCEの体制強化  
⇒ 国・企業

凡例

河川での対策

集水域での対策

氾濫域での対策



# 遠賀川流域治水協議会を開催

○遠賀川流域において、気候変動による水災害のリスクの増大に備えるため、流域全体のあらゆる関係者が協働して水害を軽減させる「流域治水」を計画的に推進することを目的とした「遠賀川流域治水協議会」を令和2年8月24日に設置しました。

○開催概要 日時：令和2年8月24日（月）  
会場：遠賀川水辺館

○議事内容

- ・協議会の設置・規約について合意された。
- ・流域治水プロジェクト策定に向けて概要やスケジュールの確認を行った。

○主な意見

- ・小さな町の小さな川が氾濫して家屋被害などが発生しているので、今後の議論に期待している。等



所属	職名	氏名
北九州市	市長	北橋 健治
直方市	市長	大塚 進弘
飯塚市	市長	片峯 誠
田川市	市長	二場 公人
中間市	市長	福田 健次
宮若市	市長	有吉 哲信
嘉麻市	市長	赤間 幸弘
芦屋町	市長	波多野 茂丸
水巻町	町長	美浦 喜明
岡垣町	町長	宮内 貢生
遠賀町	町長	古野 修
小竹町	町長	松尾 勝徳
鞍手町	町長	岡崎 邦博
桂川町	町長	井上 利一
香春町	町長	筒井 澄雄
添田町	町長	寺西 明男
糸田町	町長	森下 博輝
川崎町	町長	原口 正弘
大任町	町長	永原 謙二
福智町	町長	黒土 孝司
赤村	村長	道 廣幸
福岡県		
県土整備部 河川整備課	課長	喜多島 礼和
県土整備部 河川管理課	課長	植木 昭光
建築都市部 都市計画課	課長	松村 知樹
建築都市部 下水道課	課長	宇都宮 道明
農林水産部 農山漁村振興課	課長	因 孝一郎
直方県土整備事務所	事務所長	尾崎 忠晴
北九州県土整備事務所	事務所長	野上 和孝
田川県土整備事務所	事務所長	肴屋 篤
飯塚県土整備事務所	事務所長	右田 隆雄
遠賀川河川事務所	事務所長	柄沢 祐子

# これまでの、遠賀川流域治水協議会 スケジュール

令和2年8月24日 第1回協議会

令和2年10月21日 第1回幹事会

趣旨説明と今後の流れの確認

各自治体 現在の取り組み状況について確認依頼・提出

令和2年12月16日 第2回幹事会

各自治体の取り組み状況の共有

令和3年2月5日 第3回幹事会

関係機関・各自治体で実施する今後の取り組みを確認

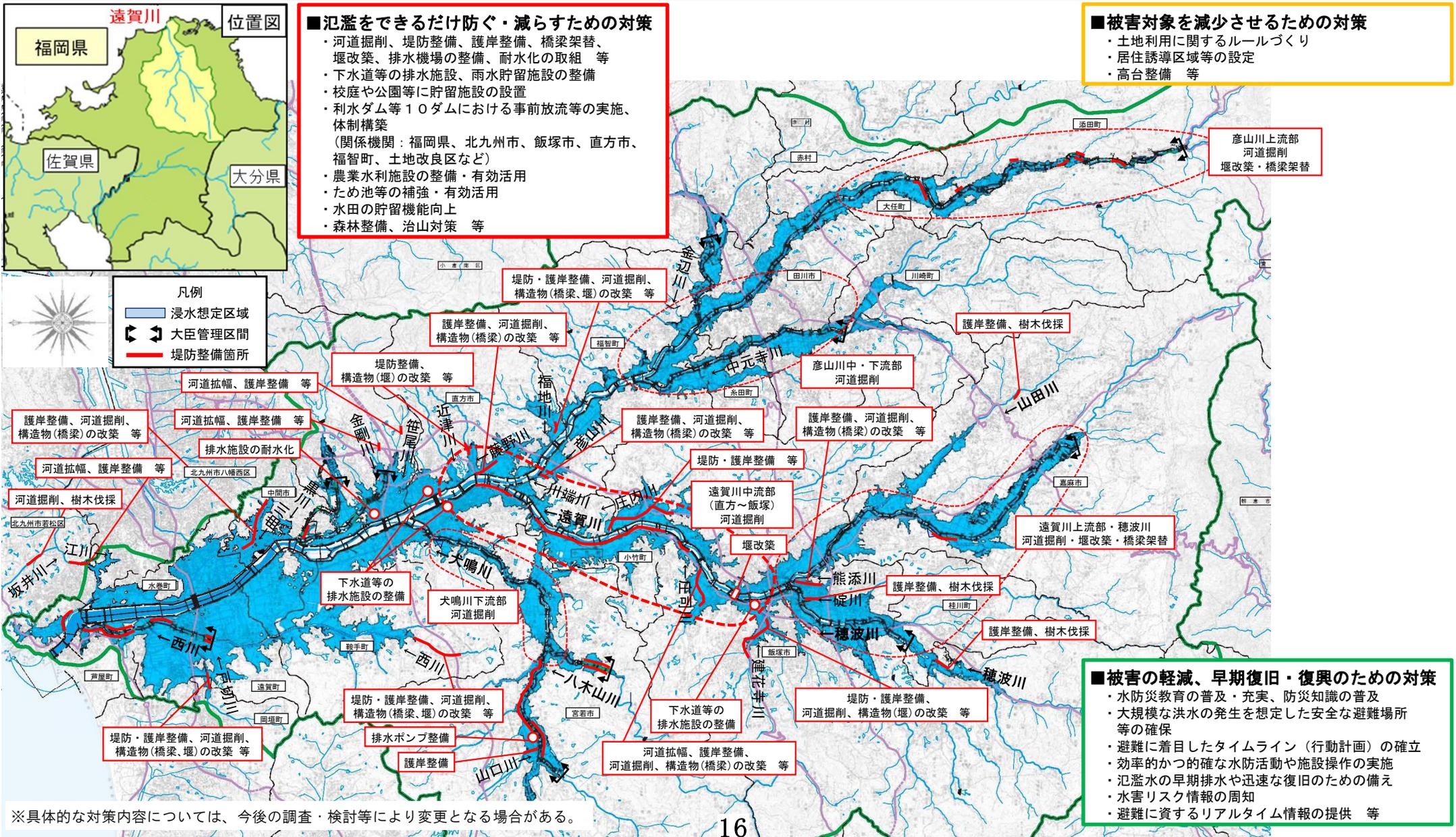
令和3年3月1日 第2回協議会 最終とりまとめを確認・策定

遠賀川水系流域治水プロジェクト  
【最終とりまとめ（案）】

# 遠賀川水系流域治水プロジェクト【最終とりまとめ（案）】

～観測史上最高水位を観測した平成30年洪水に対応した流域21市町村一体となった防災・減災対策～

○令和元年東日本台風では、戦後最大を超える洪水により甚大な被害が発生したことを踏まえ、遠賀川水系においても、事前防災対策を進める必要があることから、以下の取り組みを実施していくことで、戦後最大の平成30年7月洪水と同規模の洪水に対して、本川の堤防からの越水を回避するなど、流域における浸水被害の軽減を図る。



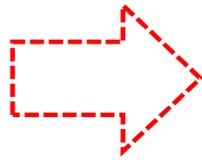
※具体的な対策内容については、今後の調査・検討等により変更となる場合がある。

# 遠賀川水系流域治水プロジェクト【ロードマップ】

～観測史上最高水位を観測した平成30年洪水に対応した流域21市町村一体となった防災・減災対策～

- 遠賀川では、流域全体を俯瞰し、国、県、市町村が一体となって、以下の手順で「流域治水」を推進する。
  - 【短期】 遠賀川本川の中下流部等では、河道掘削や築堤等を実施するとともに、既存ダムの洪水調整機能の強化、雨水貯留施設等の対策を進めることで、平成30年洪水で浸水被害が発生した区間の浸水被害軽減を目指す。
  - 【中長期】 遠賀川本川及び支川では、堰改築や河道掘削等を実施し、流域全体の浸水被害軽減を目指す。
- あわせて、流域の特徴を踏まえ、水防災教育の普及・充実、防災知識の普及や避難に着目したタイムライン(行動計画)の確立等のソフト対策等、流域が一体となって被害の軽減、早期復旧・復興のための対策を推進する。

区分	対策内容	実施内容	実施主体	工程	
				短期	中長期
氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策	洪水氾濫対策	本川中下流部の浸水被害を軽減するための対策(河道掘削、築堤等)	遠賀川河川事務所、福岡県、北九州市 等	本川中下流部	
		本川上流及び支川の浸水被害を軽減するための対策(堰改築、河道掘削等)			本川上流及び支川
	内水氾濫対策	下水道等の排水施設、雨水貯留施設の整備	福岡森林管理署、福岡県、森林整備センター九州整備局、流域21市町村 等		
	流域の雨水貯留機能の向上	校庭や公園等に貯留施設の設置			
		農業水利施設の整備・有効活用、ため池等の補強・有効活用、水田の貯留機能向上			
	森林整備、治山対策				
	流水の貯留機能の拡大	利水ダム等10ダムにおける事前放流等の実施、体制構築	遠賀川河川事務所、福岡県、北九州市、関係機関 等		
被害対象を減少させるための対策	水災害ハザードエリアにおける土地利用・住まい方の工夫	土地利用に関するルールづくり	遠賀川河川事務所、福岡県、流域21市町村 等		
		居住誘導区域等の設定			
		安全な避難場所の確保のための取り組み			
被害の軽減、早期復旧・復興のための対策	土地の水災害リスク情報の充実	水防災教育の普及・充実、防災知識の普及	遠賀川河川事務所、福岡県、流域21市町村 等		
		水害リスク情報の周知			
		避難に資するリアルタイム情報の提供			
	避難体制等の強化	大規模な洪水の発生を想定した安全な避難場所等の確保			
		避難に着目したタイムライン(行動計画)の確立			
		効率的かつ的確な水防活動や施設操作の実施			
	関係者と連携した早期復旧・復興の体制強化	氾濫水の早期排水や迅速な復旧のための備え			



気候変動を踏まえた更なる対策を推進

※スケジュールは今後の事業進捗によって変更となる場合がある。

# 遠賀川水系流域治水プロジェクト【最終とりまとめ（案）】

～観測史上最高水位を観測した平成30年洪水に対応した流域21市町村一体となった防災・減災対策～

## 遠賀川水系遠賀川下流・犬鳴川流域

### ■ 氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策 (北九州市)

- ・下水道等の排水施設、雨水貯留施設の整備
- ・ため池の補強・有効活用

### ■ 被害対象を減少させるための対策 (北九州市)

- ・立地適正化計画の見直しの中で防災指針を検討

### ■ 被害の軽減、早期復旧・復興のための対策 (北九州市)

- ・内水浸水想定区域図の周知

北九州市若松区

河道掘削、樹木伐採

河道拡幅、護岸整備 等

- 凡例
- 浸水想定区域
  - ⇄ 大臣管理区間
  - 堤防整備箇所

### ■ 氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策 (遠賀町)

- ・雨水貯留施設の整備

### ■ 被害対象を減少させるための対策 (遠賀町)

- ・居住誘導区域等の設定
- ・高台整備

### ■ 被害の軽減、早期復旧・復興のための対策 (国土交通省、福岡県、流域21市町村)

- ・水防災教育の普及・充実、防災知識の普及
- ・大規模な洪水の発生を想定した安全な避難場所等の確保
- ・避難に着目したタイムライン（行動計画）の確立
- ・効率的かつ的確な水防活動や施設操作の実施
- ・氾濫水の早期排水や迅速な復旧のための備え
- ・水害リスク情報の周知
- ・避難に資するリアルタイム情報の提供

### ■ 氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策 (岡垣町)

- ・雨水貯留施設の整備（開発行為に対する指導）

### ■ 被害対象を減少させるための対策 (岡垣町)

- ・居住誘導区域等の設定

### ■ 氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策

- ・利水ダム等10ダムにおける事前放流等の実施、体制構築
- （関係機関：福岡県、北九州市、飯塚市、直方市、福智町、土地改良区など）

### ■ 氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策 (福岡森林管理署、福岡県)

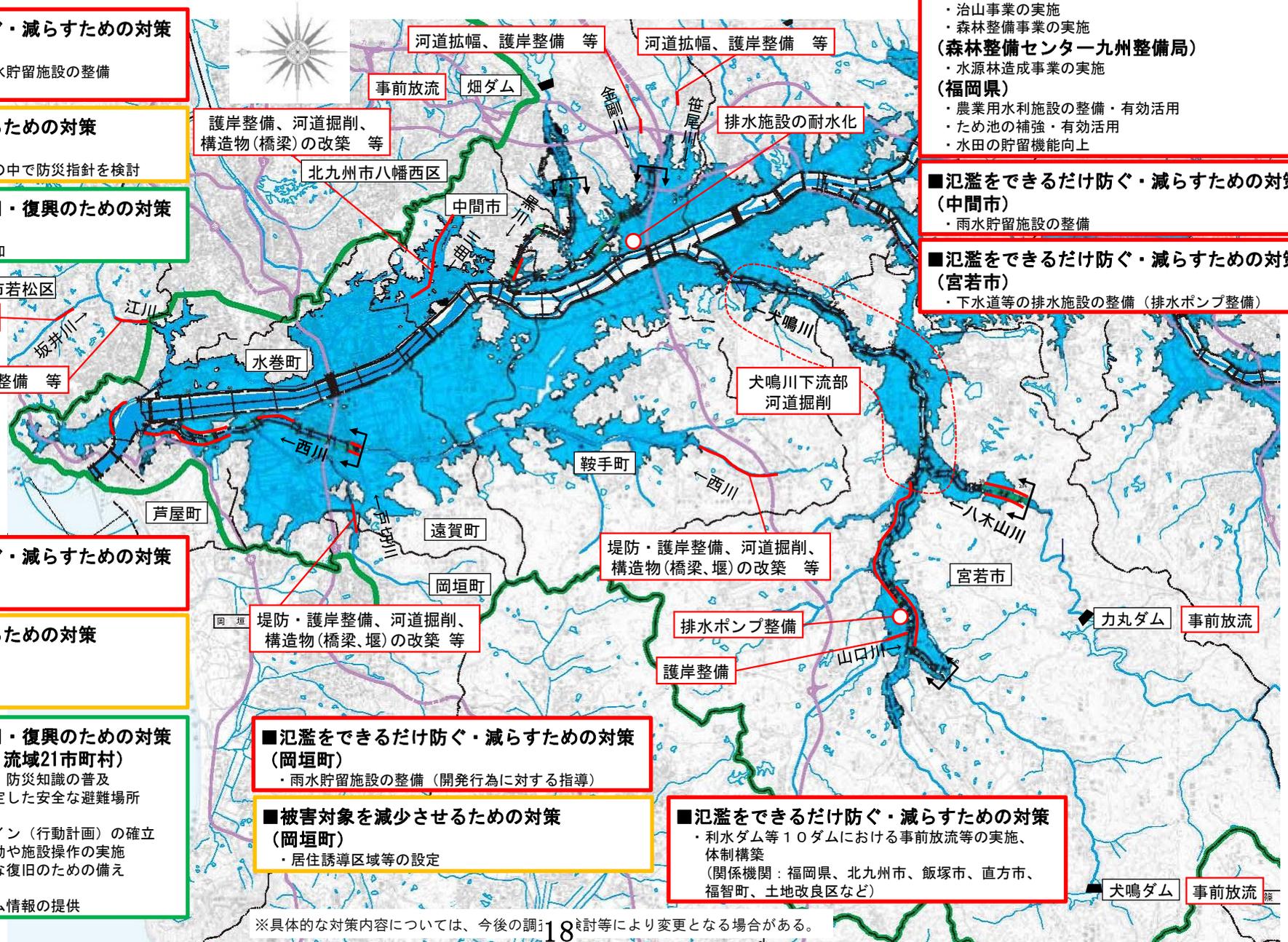
- ・治山事業の実施
- ・森林整備事業の実施
- （森林整備センター九州整備局）
- ・水源林造成事業の実施
- （福岡県）
- ・農業用水利施設の整備・有効活用
- ・ため池の補強・有効活用
- ・水田の貯留機能向上

### ■ 氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策 (中間市)

- ・雨水貯留施設の整備

### ■ 氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策 (宮若市)

- ・下水道等の排水施設の整備（排水ポンプ整備）



※具体的な対策内容については、今後の調査・検討等により変更となる場合がある。

# 遠賀川水系流域治水プロジェクト【最終とりまとめ（案）】

～観測史上最高水位を観測した平成30年洪水に対応した流域21市町村一体となった防災・減災対策～

## 遠賀川水系遠賀川中上流流域



- 凡例
- 浸水想定区域
  - 大臣管理区間
  - 堤防整備箇所



**■ 氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策（飯塚市）**

- 下水道等の排水施設、雨水貯留施設の整備
- 校庭や公園等に貯留施設の設置
- ため池の補強・有効活用

**■ 被害対象を減少させるための対策（飯塚市）**

- 土地利用に関するルールづくり
- 居住誘導区域等の設定

**■ 氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策**

- 利水ダム等10ダムにおける事前放流等の実施、体制構築  
(関係機関：福岡県、北九州市、飯塚市、直方市、福智町、土地改良区など)

**■ 氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策（福岡森林管理署、福岡県）**

- 治山事業の実施
- 森林整備事業の実施

**（森林整備センター九州整備局）**

- 水源林造成事業の実施

**（福岡県）**

- 農業用水利施設の整備・有効活用
- ため池の補強・有効活用
- 水田の貯留機能向上

護岸整備、河道掘削、構造物(橋梁)の改築 等

堤防整備、構造物(堰)の改築 等

直方市

近津川

藤野川

庄内川

遠賀川

小竹町

堤防・護岸整備 等

遠賀川中流部(直方～飯塚)河道掘削

堰改築

護岸整備、河道掘削、構造物(橋梁)の改築 等

護岸整備、樹木伐採

山田川

嘉麻市

遠賀川上流部・穂波川河道掘削・堰改築・橋梁架替

**■ 氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策（嘉麻市）**

- 雨水貯留施設の整備
- ため池の補強・有効活用

護岸整備、樹木伐採

碓氷川

熊添川

穂波川

桂川町

護岸整備、樹木伐採

**■ 氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策（桂川町）**

- 雨水貯留施設の整備

**■ 氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策（直方市）**

- 下水道等の排水施設の整備

**■ 被害の軽減、早期復旧・復興のための対策（国土交通省、福岡県、流域21市町村）**

- 水防災教育の普及・充実、防災知識の普及
- 大規模な洪水の発生を想定した安全な避難場所等の確保
- 避難に着目したタイムライン（行動計画）の確立
- 効率的かつ的確な水防活動や施設操作の実施
- 氾濫水の早期排水や迅速な復旧のための備え
- 水害リスク情報の周知
- 避難に資するリアルタイム情報の提供
- 高潮・内水浸水想定区域図の周知

下水道等の排水施設の整備

河道拡幅、護岸整備、河道掘削、構造物(橋梁)の改築 等

**■ 氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策（小竹町）**

- 雨水貯留施設の整備

堤防・護岸整備、河道掘削、構造物(堰)の改築 等

久保白ダム

事前放流

切畑ダム

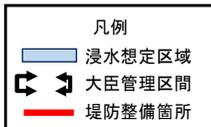
事前放流

※具体的な対策内容については、今後の調査・検討により変更となる場合がある。

# 遠賀川水系流域治水プロジェクト【最終とりまとめ（案）】

～観測史上最高水位を観測した平成30年洪水に対応した流域21市町村一体となった防災・減災対策～

## 遠賀川水系彦山川流域



### ■氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策

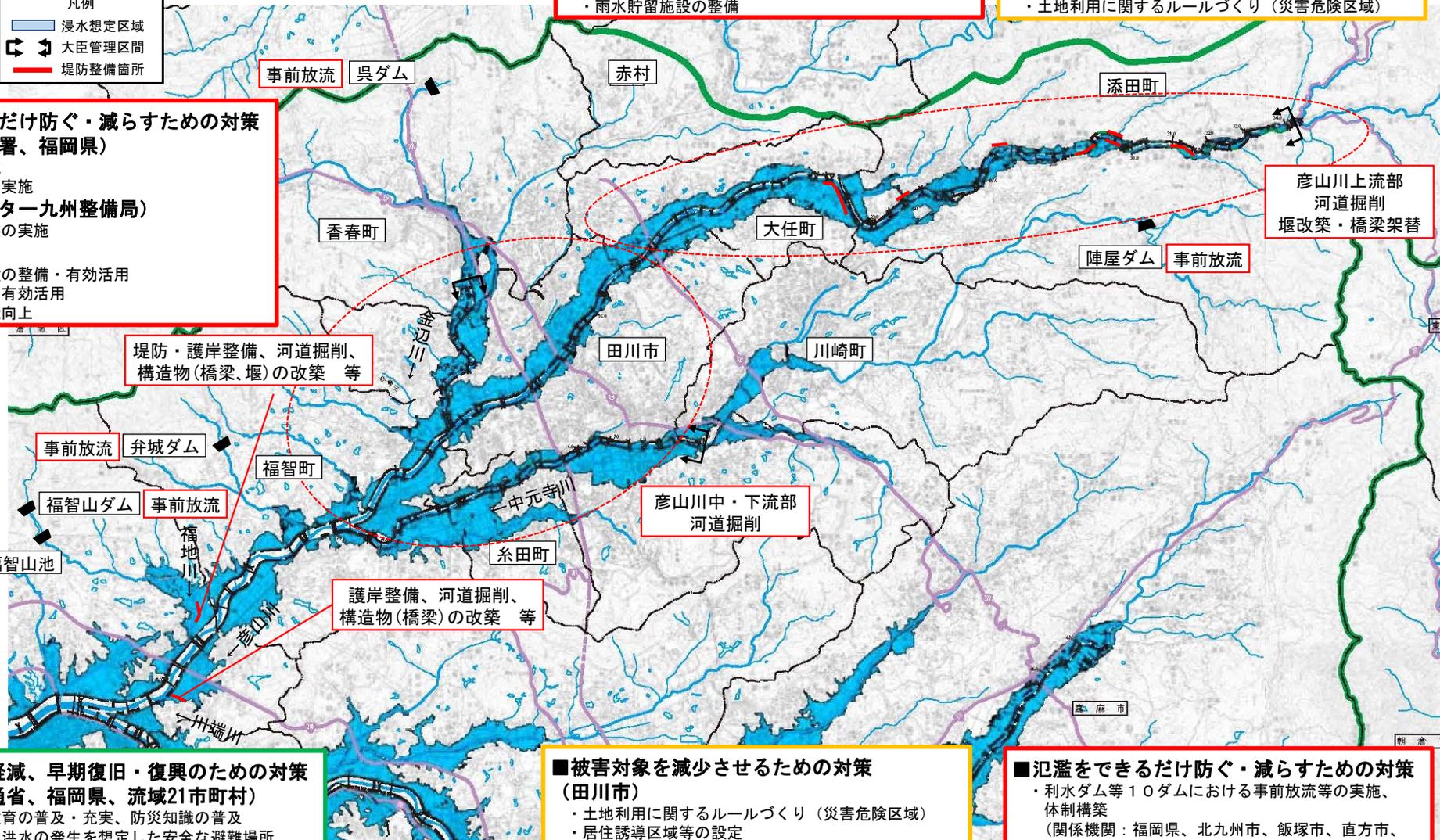
- (福岡森林管理署、福岡県)
- ・治山事業の実施
  - ・森林整備事業の実施
- (森林整備センター九州整備局)
- ・水源林造成事業の実施
- (福岡県)
- ・農業用水利施設の整備・有効活用
  - ・ため池の補強・有効活用
  - ・水田の貯留機能向上

### ■氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策

- (大任町)
- ・雨水貯留施設の整備

### ■被害対象を減少させるための対策

- (大任町)
- ・土地利用に関するルールづくり（災害危険区域）



堤防・護岸整備、河道掘削、  
構造物（橋梁、堰）の改築等

彦山川中・下流部  
河道掘削

護岸整備、河道掘削、  
構造物（橋梁）の改築等

彦山川上流部  
河道掘削  
堰改築・橋梁架替

### ■被害の軽減、早期復旧・復興のための対策

- (国土交通省、福岡県、流域21市町村)
- ・水防災教育の普及・充実、防災知識の普及
  - ・大規模な洪水の発生を想定した安全な避難場所等の確保
  - ・避難に着目したタイムライン（行動計画）の確立
  - ・効率的かつ的確な水防活動や施設操作の実施
  - ・氾濫水の早期排水や迅速な復旧のための備え
  - ・水害リスク情報の周知
  - ・避難に資するリアルタイム情報の提供

### ■被害対象を減少させるための対策

- (田川市)
- ・土地利用に関するルールづくり（災害危険区域）
  - ・居住誘導区域等の設定

### ■氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策

- (田川市)
- ・利水ダム等10ダムにおける事前放流等の実施、体制構築
- (関係機関：福岡県、北九州市、飯塚市、直方市、福智町、土地改良区など)

※具体的な対策内容については、今後の第20検討等により変更となる場合がある。

# 遠賀川流域における対策内容

氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策内容

# 遠賀川水系流域治水プロジェクト【最終とりまとめ（案）】

～観測史上最高水位を観測した平成30年洪水に対応した流域21市町村一体となった防災・減災対策～

## ■排水施設の耐水化【北九州市の事例】

- 事業場所 : 楠橋ポンプ場（北九州市八幡西区大字楠橋3928番地）
- 事業内容 : 止水板や防水扉等の設置、換気口等の移設及び閉塞処理
- 対策浸水深 : 3.0m



<楠橋ポンプ場全景>



<玄関>



<電気室>



<電気室>



<消火設備室>



<ポンプ室>

# 遠賀川水系流域治水プロジェクト【最終とりまとめ（案）】

～観測史上最高水位を観測した平成30年洪水に対応した流域21市町村一体となった防災・減災対策～

## ■下水道等の排水施設、雨水貯留施設の整備【飯塚市の事例】

○事業箇所：飯塚市西部排水区（飯塚市の中心市街地；飯塚消防署及び嘉穂劇場・コスモコン周辺地域）

○事業内容：①合流式下水道区域における分流化事業（雨水管渠・浸透側溝等の新設 A=約28.6ha）

②片島ポンプ場内に雨水滞水池（V=3,700m<sup>3</sup>）新設（水質改善と共に浸水対策に寄与）

③雨水ポンプ場2箇所を新設（芦原、東町）、片島ポンプ場の雨水ポンプ改築（口径φ1,100mm×4台）



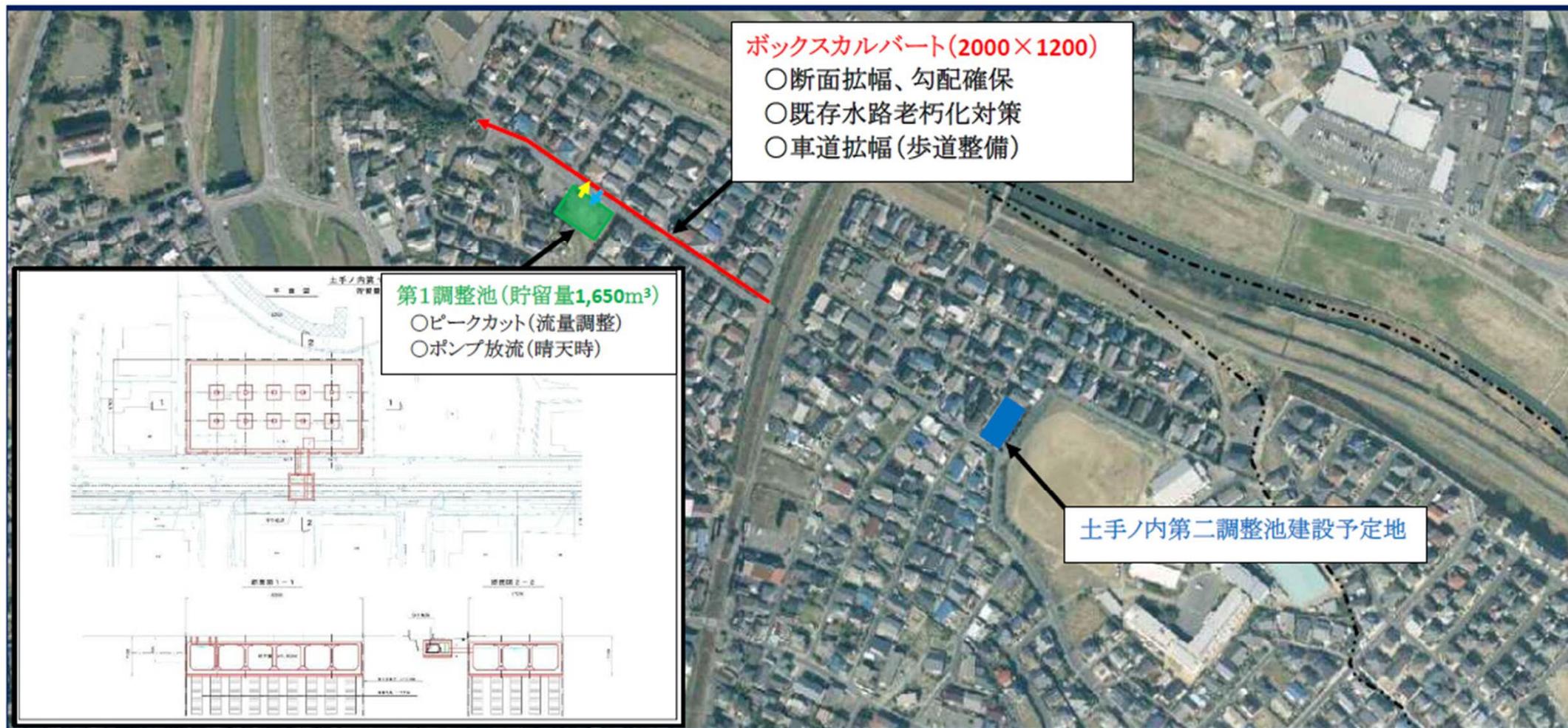
# 遠賀川水系流域治水プロジェクト【最終とりまとめ（案）】

～観測史上最高水位を観測した平成30年洪水に対応した流域21市町村一体となった防災・減災対策～

## ■調整池の整備事例【中間市の事例】

○事業箇所 : 中間市土手ノ内二丁目

○事業内容 : 調整池建設 (貯留量 1,650m<sup>3</sup>)



# 遠賀川水系流域治水プロジェクト【最終とりまとめ（案）】

～観測史上最高水位を観測した平成30年洪水に対応した流域21市町村一体となった防災・減災対策～

## ■校庭や公園等に貯留施設の設置【飯塚市の事例】

○事業箇所：飯塚市内小中学校（13箇所）飯塚市内公園（飯塚市鯉田外7地区）

○事業内容：遠賀川水系流域の流出抑制を図る雨水貯留施設の整備

### 【小中学校】



### 【市民公園等】



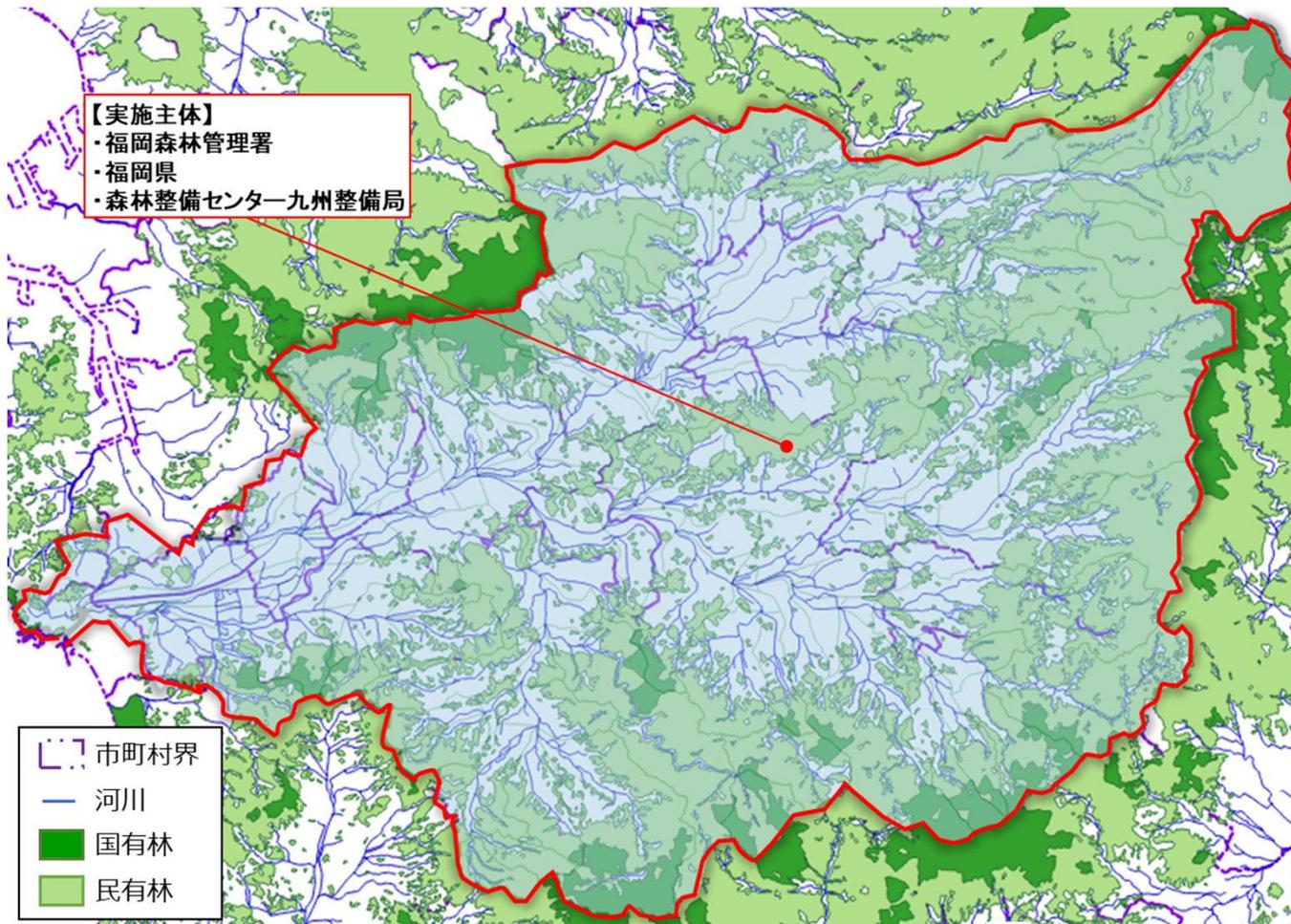
# 遠賀川水系流域治水プロジェクト【最終とりまとめ（案）】

～観測史上最高水位を観測した平成30年洪水に対応した流域21市町村一体となった防災・減災対策～

## ■森林整備、治山対策【氾濫河川上流域における森林整備、治山対策の実施】

森林は水源涵養機能や山地災害防止機能等の公益的機能を有しており、この機能の適切な発揮に向け、森林整備、治山対策を推進。

間伐等の森林整備の実施により雨水を地中に素早く浸透させ、ゆっくり流出させるという森林の洪水緩和機能を保全するとともに、治山事業の実施により流木・土砂の流出抑制効果を発揮させることで、流域上流における防災・減災対策に資する。



森林整備による浸透能の向上効果



治山事業の実施による流木・土砂の流出抑制効果



# 遠賀川水系流域治水プロジェクト【最終とりまとめ（案）】

～観測史上最高水位を観測した平成30年洪水に対応した流域21市町村一体となった防災・減災対策～

## ■利水ダム等10ダムにおける事前放流等の実施、体制構築

○ダムによる洪水調節は、下流の水位を低下させ、堤防の決壊リスクを低減するのに加え、内水被害等を軽減する有効な治水対策である。

○緊急時に既存ダムの有効貯水容量を洪水調節に最大限活用できるよう、事前放流の実施等についてダムの管理者及び関係利水者と治水協定を令和2年5月29日に締結。

○ダム管理者・関係利水者：

陣屋ダム【福岡県・田川広域水道企業団（田川市・川崎町）】 力丸ダム【福岡県・北九州市・直方市】 犬鳴ダム【福岡県・宮若市】  
 福智山ダム【福岡県・直方市】 畑ダム【北九州市・日本製鉄(株)九州製鉄所】 切畑ダム【飯塚市】 久保白ダム【福岡県・飯塚市】  
 呉ダム【香春町】 弁城ダム【福智町】 福智山池【直方市】

○河川管理者：国土交通省九州地方整備局遠賀川河川事務所 福岡県県土整備部河川管理課

### ルール

予測降雨量が基準降雨量を超過する場合、事前放流の実施を判断



ダム名	※1 有効貯水 容量(万m3)	洪水調節容量		※2洪水調節 可能容量 (万m3)	水害対策に使える容量	
		容量 (万m3)	有効貯水容量 に対する割合		容量 (万m3)	有効貯水容量 に対する割合
陣屋ダム	245	120	49%	106.8	227	93%
力丸ダム	1250	360	29%	229.9	590	47%
犬鳴ダム	485	165	34%	134.7	300	62%
福智山ダム	256	129	50%	57.6	187	73%
畑ダム	700.6	0	0%	134.2	134	19%
切畑ダム	33.6	0	0%	6	6	18%
久保白ダム	415	0	0%	74.7	75	18%
呉ダム	32.2	0	0%	6	6	19%
弁城ダム	19.8	0	0%	3.4	3	17%
福智山池	37.4	0	0%	6.7	7	18%
合計	3,475	774	22%	760	1,534	44%

※1 総貯水容量から堆砂容量及び死水容量を除いた容量

※2 利水用への補給を行う可能性が低い期間等において水位を低下させた状態とする貯水池運用を行うことにより確保可能な容量を含む。

## ○水害対策に使える容量(ダム)

協定前 22% → 協定後 **44%** 約760万m3の増加

# 遠賀川流域における対策内容

被害対象を減少させるための対策内容

# 遠賀川水系流域治水プロジェクト【最終とりまとめ（案）】

～観測史上最高水位を観測した平成30年洪水に対応した流域21市町村一体となった防災・減災対策～

## ■土地利用に関するルールづくり【飯塚市の事例】

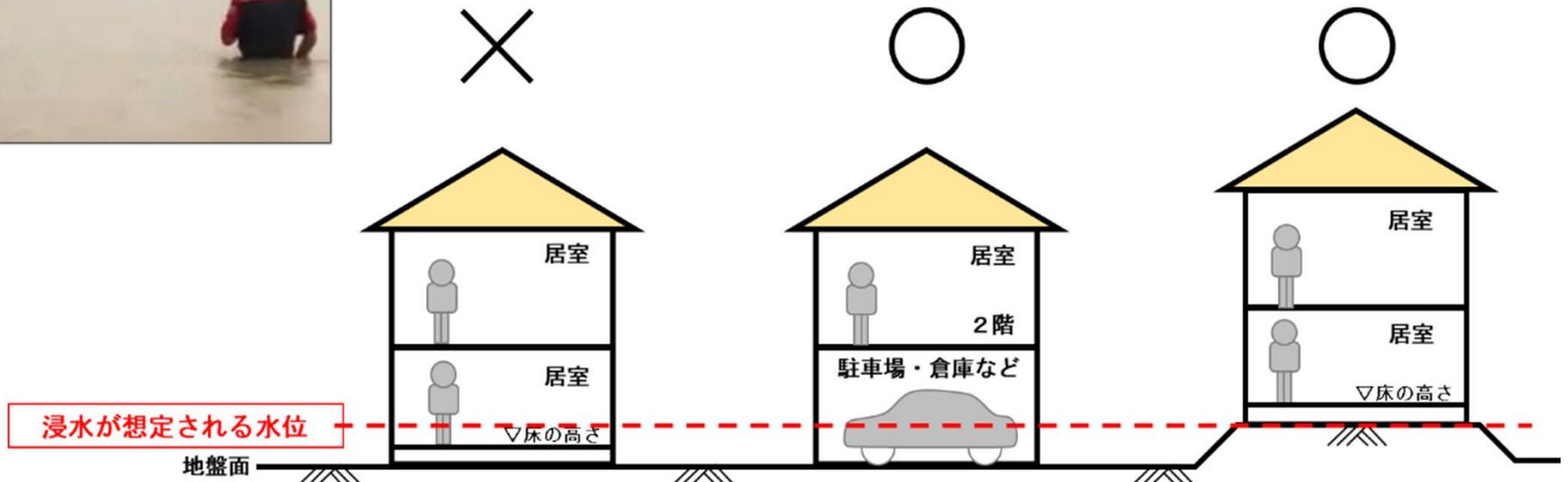
○平成30年7月豪雨において甚大な内水被害（床上152戸、床下265戸）が発生した遠賀川水系庄司川（飯塚市）において、今後の治水対策について関係機関が連携し「庄司川総合内水対策計画」を令和2年3月に策定。

○浸水対策事業の実施後も内水による浸水の危険性が高い地域において、地域と連携して土地利用に関するルールづくりを行い、家屋浸水被害の軽減を図る。



## 住家の建築における規制のイメージ

浸水の危険性が高い地域において、新たに家屋等の建築などを行う場合に、飯塚市の条例に基づき建築の制限を行う。



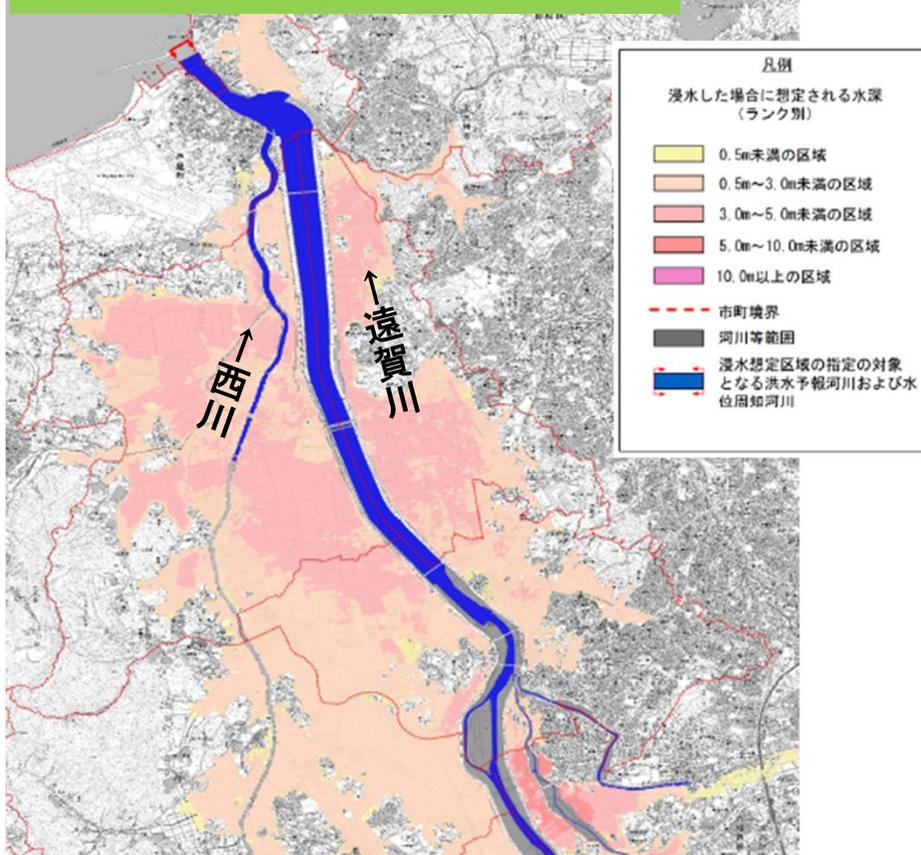
# 遠賀川水系流域治水プロジェクト【最終とりまとめ（案）】

～観測史上最高水位を観測した平成30年洪水に対応した流域21市町村一体となった防災・減災対策～

## ■高台整備【遠賀町の事例】

- 遠賀川下流域には遠賀平野が広がり、低平地となっている自治体では、最大約5m程度の洪水浸水想定区域(L2)となっており、避難所や避難経路となる幹線道路が浸水範囲に点在する課題がある。
- 現在、土地区画整理事業や土地開発事業などにあわせて盛土整備による浸水被害軽減や避難所となる高台整備を検討している。

遠賀川洪水浸水想定区域図 (L2)



○高台整備には、河道掘削の土砂を有効利用

- ・ 高台避難所 (広域)
- ・ 防災倉庫
- ・ 緊急用ヘリポート
- ・ 緊急車両待機所

等を整備

# 遠賀川流域における対策内容

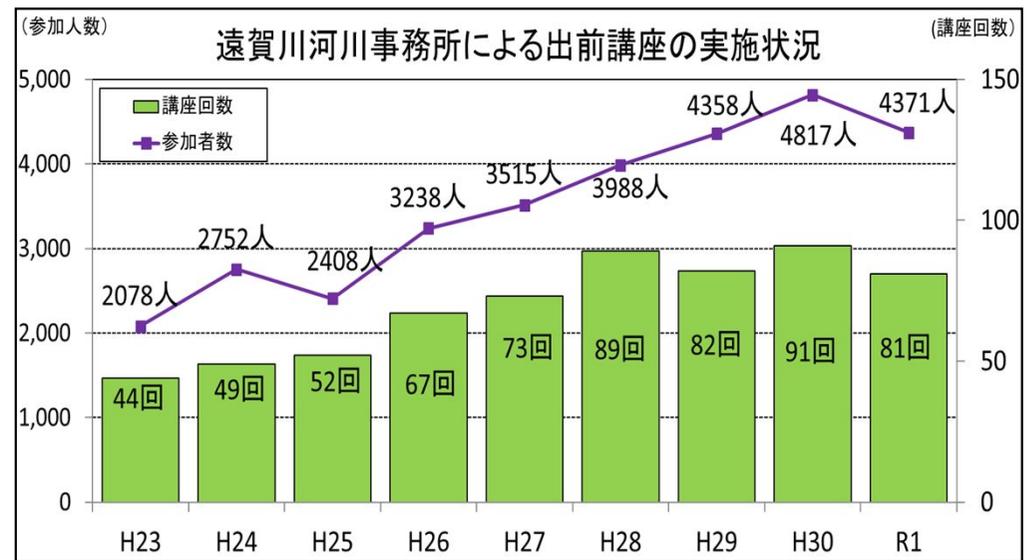
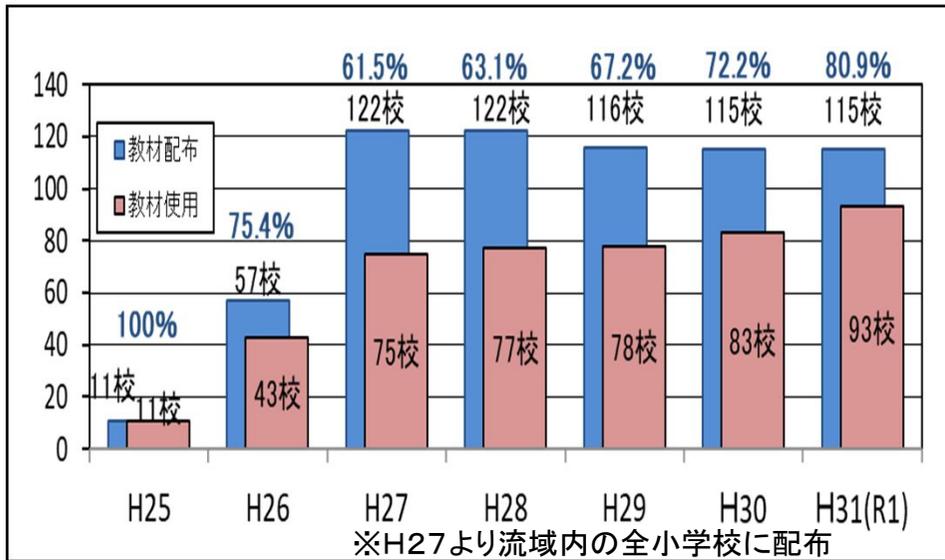
被害の軽減、早期復旧・復興のための対策内容

# 遠賀川水系流域治水プロジェクト【最終とりまとめ（案）】

～観測史上最高水位を観測した平成30年洪水に対応した流域21市町村一体となった防災・減災対策～

## ■水防災教育の普及・充実、防災知識の普及

- 遠賀川では、遠賀川を題材にした小学5年の社会科(自然災害とともに生きる)、理科(流れる水のはたらき)の教材を教育委員会や小学校の協力を得て作成し、流域内への普及を図る。
- また、小中学校や自治会等からの要請により、生物調査や水質調査、流水実験等の出前講座を住民団体や自治体と連携して実施。



# 遠賀川水系流域治水プロジェクト【最終とりまとめ】

～観測史上最高水位を観測した平成30年洪水に対応した流域21市町村一体となった防災・減災対策～

## ■ 効率的かつ的確な水防活動や施設操作の実施（遠賀川合同巡視）

目的： 遠賀川水系の水防活動に直接携わっている水防管理団体、水防団、消防機関、警察署、県土整備事務所及び遠賀川河川事務所の水防実務担当者が、出水時に迅速かつ的確に水防活動が行えるよう、管内の河川の現状等を確認することを目的とする。

### 実施項目

- ・重要水防箇所（危険箇所）の堤防高さ及び堤内地の状況の確認
- ・出水期までに対策が必要な箇所の確認
- ・代表観測所における氾濫危険水位、避難判断水位、氾濫注意水位、水防団待機水位の確認
- ・水防活動上必要な水防資材である堤防側帯の位置の確認
- ・出水時に迅速かつ的確な対応を行うための課題の確認
- ・その他水防に関する情報の意見交換



備蓄資材の確認



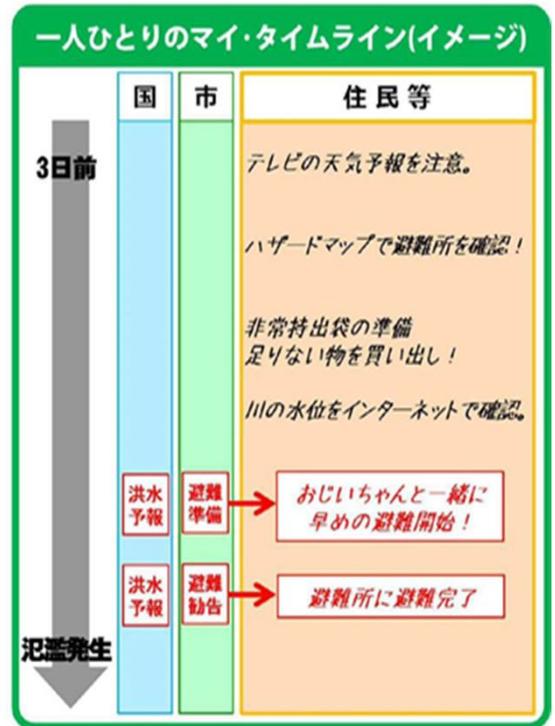
重要水防箇所の確認

# 遠賀川水系流域治水プロジェクト【最終とりまとめ（案）】

～観測史上最高水位を観測した平成30年洪水に対応した流域21市町村一体となった防災・減災対策～

## ■水害リスク情報の周知（マイ・タイムラインの活用）

- 遠賀川流域で活動する河川協力団体や流域住民を対象にマイ・タイムライン作成講習会を直方市で開催
- マイ・タイムラインは、住民一人ひとりのタイムラインであり、台風の接近によって河川の水位が上昇する時に、自分自身がとる標準的な防災行動を時系列的に整理するもので、避難判断のサポートツールとして活用可能。
- 河川協力団体や流域住民が参加することで、地域の防災リーダーの育成につながり、更なる地域防災力の向上を期待。



気象予報士・防災士による概要説明

河川協力団体等によるマイ・タイムライン作成34況

### ご自宅に戻ったらみなおしてみましょう

ご自宅や周辺のリスクを確認する  
<https://www.wgpc.rtt.go.jp/orasa/d/asseter/s/nasac/tabid/1741>

避難先を具体的に考える  
<https://disport.tokai.ac.jp/>

ご家族の構成をふまえて、行動のタイミングを調整する

今日作成したマイ・タイムラインをもとに、ご家族や地域の方と話し合ってみる

作成したマイ・タイムラインを活用し、「自分の逃げ方」を手に入れましょう！

【問い合わせ先】  
 国土交通省 九州地方整備局 遠賀川河川事務所  
 国分市海堤一丁目1番1号 ☎0949-22-1830

### マイ・タイムラインとは..

台風の接近などによって川の水位が上昇するときに、自分自身がとる防災行動を時系列的に整理し、とりまとめる行動計画です。

余裕を持って安全に避難するために。マイ・タイムラインをつくって、いざという時の自分の行動を考えておきましょう！

3日前  
 マイ・タイムラインがあるとき  
 マイ・タイムラインがないとき

氾濫発生

① あくまで行動の目安として認識する。  
 ② 気象警報や避難情報などをこまめに収集・確認する。  
 ③ 収集・確認した情報をもとに、マイ・タイムラインを参考に、臨機応変に防災行動・避難行動を判断する。

# 遠賀川水系流域治水プロジェクト【最終とりまとめ（案）】

～観測史上最高水位を観測した平成30年洪水に対応した流域21市町村一体となった防災・減災対策～

## ■避難に資するリアルタイム情報の提供

- 遠賀川河川事務所では、市町村庁舎を光ファイバーケーブル網等で接続し、河川監視カメラの映像 など、リアルタイム情報の提供の取組を行っている。
- 現在、遠賀川流域では、15の市町で相互接続が完了予定。今後も、リアルタイム情報が必要な自治体において、相互接続を推進していく。

### 遠賀川流域の完了状況 15市町 (R3年3月時点)

**北九州市、直方市、小竹町、芦屋町、  
田川市、中間市、遠賀町、宮若市、  
水巻町、添田町、糸田町、嘉麻市、  
大任町、福智町、飯塚市** (令和3年3月接続予定)



### カメラ画像: 動画 (HP公開箇所以外含む)



### 河川水位情報 (簡易水位計含む)

観測時刻	遠賀川水原			遠賀川水原			遠賀川水原			遠賀川水原		
	T.P. [m]	観測値	異常									
2017/04/11 18:10	11.64	11.07	11.20	11.64	11.07	11.64	11.64	11.07	11.64	11.64	11.07	11.64
2017/04/11 18:20	7.30	10.06	***	11.13	14.75	25.30	11.13	14.75	25.30	11.13	14.75	25.30
2017/04/11 18:30	7.30	10.06	***	11.12	14.75	25.30	11.12	14.75	25.30	11.12	14.75	25.30
2017/04/11 18:40	7.30	10.06	***	11.12	14.75	25.30	11.12	14.75	25.30	11.12	14.75	25.30
2017/04/11 18:50	7.30	10.06	***	11.11	14.75	25.31	11.11	14.75	25.31	11.11	14.75	25.31
2017/04/11 19:00	7.30	10.06	***	11.10	14.75	25.32	11.10	14.75	25.32	11.10	14.75	25.32
2017/04/11 19:10	7.30	10.06	***	11.09	14.75	25.31	11.09	14.75	25.31	11.09	14.75	25.31
2017/04/11 19:20	7.30	10.06	***	11.08	14.75	25.31	11.08	14.75	25.31	11.08	14.75	25.31
2017/04/11 19:30	7.30	10.06	***	11.08	14.75	25.31	11.08	14.75	25.31	11.08	14.75	25.31
2017/04/11 19:40	7.30	10.06	***	11.07	14.75	25.31	11.07	14.75	25.31	11.07	14.75	25.31
2017/04/11 19:50	7.30	10.06	***	11.07	14.75	25.31	11.07	14.75	25.31	11.07	14.75	25.31
2017/04/11 20:00	7.30	10.06	***	11.07	14.75	25.31	11.07	14.75	25.31	11.07	14.75	25.31
2017/04/11 20:10	7.30	10.06	***	11.07	14.75	25.31	11.07	14.75	25.31	11.07	14.75	25.31
2017/04/11 20:20	7.30	10.06	***	11.06	14.75	25.30	11.06	14.75	25.30	11.06	14.75	25.30
2017/04/11 20:30	7.30	10.06	***	11.06	14.75	25.30	11.06	14.75	25.30	11.06	14.75	25.30
2017/04/11 20:40	7.30	10.06	***	11.05	14.75	25.31	11.05	14.75	25.31	11.05	14.75	25.31
2017/04/11 20:50	7.30	10.06	***	11.05	14.75	25.30	11.05	14.75	25.30	11.05	14.75	25.30
2017/04/11 21:00	7.30	10.06	***	11.04	14.75	25.30	11.04	14.75	25.30	11.04	14.75	25.30